

平成21年12月14日  
丹後農業改良普及センター

## 寒波の到来に対する事前対策

気象庁の発表によりますと、京都府北部では気圧の谷や寒波の南下に伴い、12月16日頃から真冬並の低温になり、17日から19日頃にかけて平坦部でも積雪の恐れがあります。

低温及び積雪に対する、農作物並びにビニールハウス等の施設の管理について事前の対策をお願いします。

### I ビニールハウス等の施設野菜、花き

- ①パイプハウスについては、ハウス内に風が吹き込まないように、被覆資材破損部は補強し、資材固定金具やハウスバンドが緩んでいないか点検して締め直すとともに、ビニールのたるみをなくしましょう。
- ②排水溝の整備・点検を行い、ハウス内に水が侵入しないようにしましょう。
- ③ハウス内の保温対策として、内張やハウス内側サイドのカーテン設置（透明ビニール）や、不織布やビニールでのトンネルを設置しましょう。  
ただし、過湿による水滴の発生には注意してください。

### II 茶

- ①傾斜地茶園では、浸食防止のため土壌表面のマルチや周辺排水溝の整備を行ってください。  
また、新しく造成した茶園では、降雨量が多いと土壌浸食の恐れがあるので、排水路を整備しましょう。
- ②挿木床では、ビニール等被覆資材の補強を行ってください。

### III 果樹

- ①収穫が終わった果樹園では、防風ネットを外しましょう。
- ②棚利用の果樹では、枝の誘引をしっかりと、枝折れを防ぎましょう。
- ③排水対策（明きょ等）をしっかりと行っておきましょう。